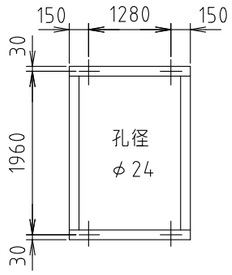
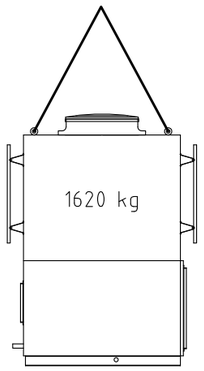
GD15123-A003B

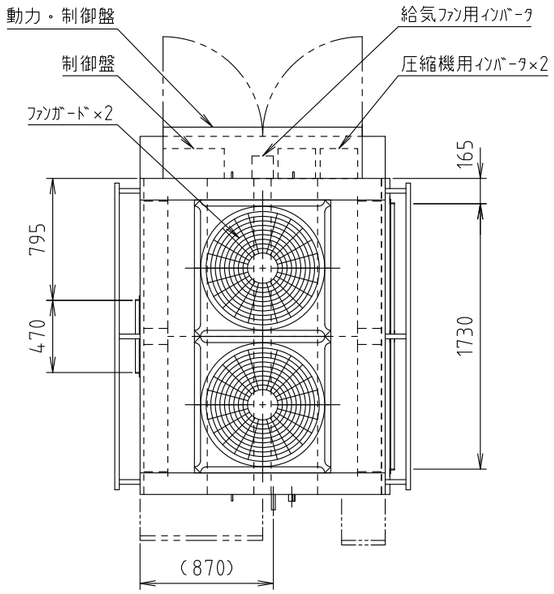
ノ空調機

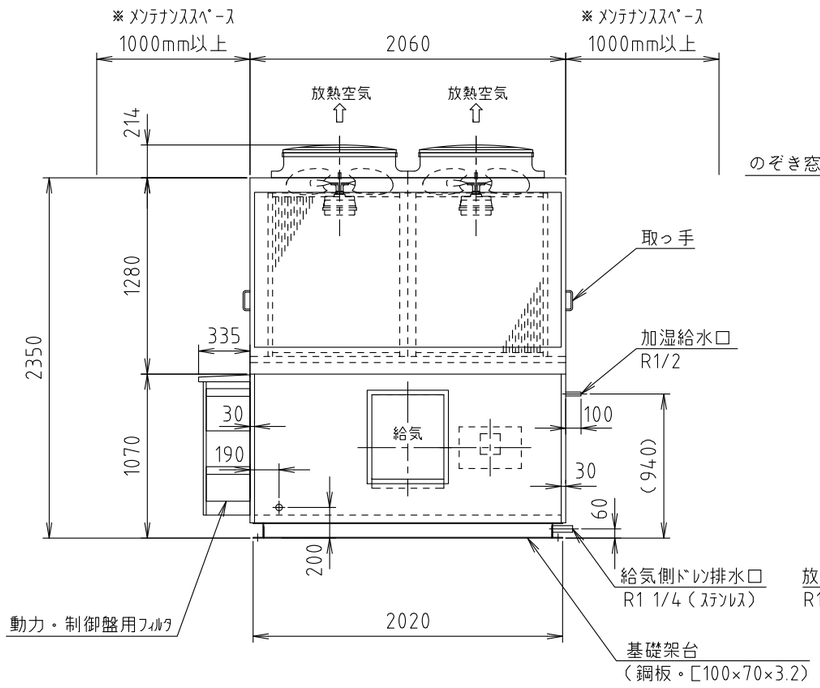


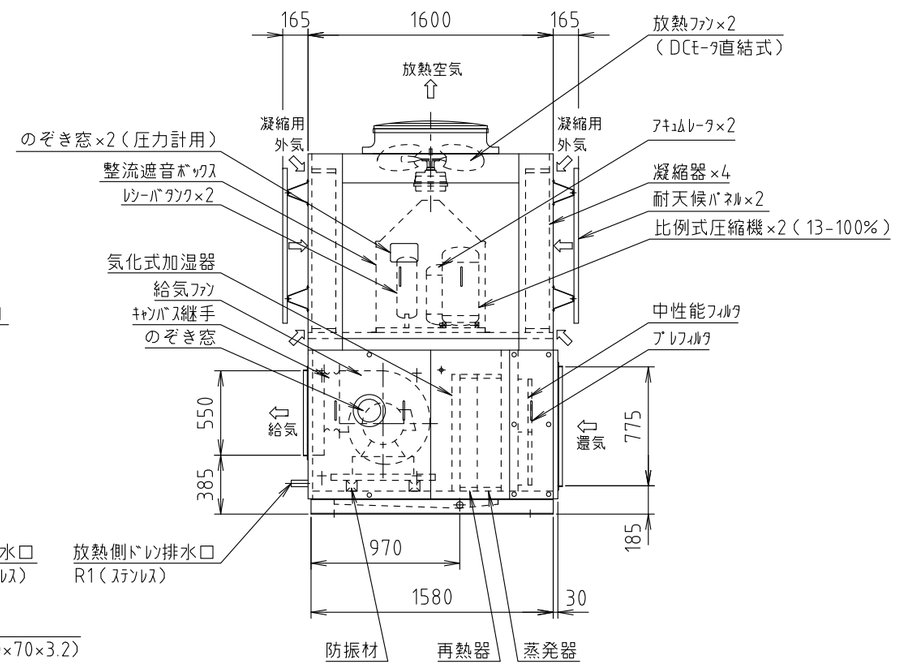
基礎孔位置寸法



質量及び出荷姿図







注意事項

1. 給気側のﾄﾞﾚﾝ排水管には必ず水封ﾄﾗｯﾌﾟを100mm以上設けて下さい。
   また、ﾄﾞﾚﾝ排水が凍結する恐れがある場合は、配管に電気ﾋｰﾀを巻くなどの対策を講じて凍結しない様にして下さい。
2. ﾄﾞﾚﾝ排水口は給気側と放熱側で2ヶ所設けています。給気と放熱空気の混合を避ける為、個別に配管施工願います。
3. ｺｲﾙ、ﾄﾞﾚﾝﾊﾟﾝは目詰まり無き様、定期的(1ヶ月毎)に点検清掃して下さい。
4. 機器本体のﾌｨﾙﾀについて、運転時間が300時間毎にﾌｨﾙﾀ点検表示が制御ｽｲｯﾁに点灯されますので、運転を停止し、必ず点検・清掃して下さい。
   ﾌｨﾙﾀが目詰まりすると、風量が低下し十分に性能を発揮できません。
   最悪の場合、圧縮機が故障する恐れがありますので、特にご注意下さい。
   又、動力・制御盤内にも電気部品保護の為、ﾌｨﾙﾀを組込んでいますので定期的にﾒﾝﾃﾅﾝｽを行ってください。
5. 外気条件(周囲条件)は、乾球温度(DB) -6～+40℃、相対湿度(RH) 35～90%です。還気条件は、乾球温度(DB) +5～+33℃、相対湿度(RH) 35～90%です。
6. 機器の周囲には必ず図示以上のﾒﾝﾃﾅﾝｽｽﾍﾟｰｽを設けて下さい。
7. 外気取入口周囲には1000mm以上のｽﾍﾟｰｽを設けて下さい。
8. 万一故障の時は、制御ｽｲｯﾁに表示される自己診断ｺｰﾄﾞをご連絡下さい。
9. 設置条件により現地にて除霜用ｾﾝｻｰの位置変更の必要が生じる場合がありますので、ご了承下さい。
10. 相ﾌﾗﾝｼﾞはL30×30×3t　ﾀﾞｸﾄ孔はφ5 ﾋﾟｯﾁ65です。
11. 全てのﾀﾞｸﾄに結露等の恐れがありますので、必ず断熱施工して下さい。
12. 各系統のﾀﾞｸﾄに必ず逆流防止用ﾀﾞﾝﾊﾟを取付けて下さい。空気の逆流により機内結露・凝縮が発生し機器異常に繋がる可能性があります。
13. 気化式加湿器を組込む場合は機内給水配管に凍結対策処理を施しておりますが過酷な環境下においては万全ではありません。
14. 機器への配線用貫通穴は現場施工性を考慮して貴社にて開口下さい。
15. 設置場所の空気条件により外面に部分的結露する場合があります。
16. 塩害地域や腐食性ｶﾞｽ等の影響により腐食が懸念される設置・使用環境においては塗装仕様等の検討が必要です。事前にご連絡下さい。
17. 降雪地域におきましては積雪や凍結の影響により、部品破損(放熱ﾌｧﾝ他)に繋がる恐れがあります。必要に応じて防雪ﾌｰﾄﾞ(ｵﾌﾟｼｮﾝ)などの対策を講じて下さい。
18. ﾌﾟﾚおよび中性能ﾌｨﾙﾀはﾚｰﾙ方式による横引き抜き構造です。
    使用される環境により高い気密性を必要とされる場合はｽﾀｯﾄﾎﾞﾙﾄ方式等で検討しますので事前にご相談ください。
19. ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ　：W500×H335×t15×8枚※ﾚｰﾙ引抜式
20. 中性能ﾌｨﾙﾀ：W500×H335×t65×8枚※ﾚｰﾙ引抜式(5ﾄﾊﾞｯｷﾝ付)
21. ﾌｨﾙﾀの静圧は　　Pa機内に見込んでおります。
22. 制御上の注意点については、別紙をご参照ください。

2ウェイ&W回路搭載

系統名			
製作数	台		
御得意先	殿		
納入先	殿		
図面番号			

※特記事項

添付図面	納入仕様(図番　)	品名	空冷HP式　立形ﾙｰﾌﾄｯﾌﾟ空調機	
	仕様書(図番　)		比例式 RFT-12000S-RA	
	電気配線図(図番　)			
	(図番　)	営業確認	照査	検図
付属品			作成	

単位 mm　尺度 1/40

木村工機株式会社